



概要

- [概要 \(1 ページ\)](#)

概要

Cisco Nexus 9336C-FX2 スイッチ (N9K-C9336C-FX2) は、データセンター内の導入向けに設計された 1RU の固定ポートスイッチです。このスイッチには、36 個の 40/100 ギガビット QSFP28 ポートがあります。ポートは、ポート 1~36 でブレイクアウトおよび 10 ギガビットと QSA アダプタをサポートし、ポート 7~32 で 1 ギガビットと QSA アダプタをサポートします。

これらのポートを使用および設定する方法を確認するには、『[Cisco Nexus 9000 シリーズ NX-OS インターフェイス設定ガイド](#)』を参照してください。

このスイッチでサポートされるトランシーバ、アダプタ、およびケーブルを確認するには、『[Cisco Transceiver Modules Compatibility Information](#)』を参照してください。

このスイッチには、次のユーザによる交換が可能なコンポーネントが含まれています。

- 次のエアフローを選択できるファン モジュール (3 個) :
 - 青色のカラーリングが付いたポート側排気エアフロー (NXA-FAN-65CFM-PE)
 - 青色のカラーリングが付いたポート側排気エアフロー (NXA-SFAN-65CFM-PE)
 - 赤紫色のカラーリングが付いたポート側吸気エアフロー (NXA-FAN-35CFM-PI)
 - 赤紫色のカラーリングが付いたポート側吸気エアフロー (NXA-SFAN-65CFM-PI)



(注) NXA-SFAN-65CFM ファンは Cisco NX-OS Release 9.3(7) 以降でサポートされます。ファンのシリアル番号の表示を有効または無効にするには、**[no] hardware fan-sprom** コマンドを入力してください。



(注) 表 1: このスイッチのファン速度

	ポート側吸気 ファン速度 %	ポート側排気口 ファン速度 %
通常/最小	50%	70%
最大	100%	100 %



(注) 各ファンモジュールには2個のローターがあります。いずれか1つのファンモジュール内の1個のローターに障害が発生した場合、スイッチは通常通りに動作します。1個以上のローターに障害が発生した場合、スイッチは警告を発生し、2分間電源がダウンします。

- 次の選択肢がある電源モジュール（2個：動作用に1個、冗長性のため1個（1+1））
 - 青色のカラーリングが付いた 750-W AC ポート側排気エアーフロー AC 電源モジュール (NXA-PAC-750W-PE)
 - 赤紫色のカラーリングが付いた 750-W AC ポート側吸気エアーフロー AC 電源 (NXA-PAC-750W-PI)
 - 青色のカラーリングが付いた 1100 W ポート側排気エアーフロー AC 電源モジュール (NXA-PAC-1100W-PI2)
 - 赤紫色のカラーリングが付いた 1100 W ポート側吸気エアーフロー AC 電源モジュール (NXA-PAC-1100W-PI2)
 - 青色のカラーリングが付いた 1100 W ポート側排気エアーフロー HVAC/HVDC 電源モジュール (NXA-PHV-1100W-PE)
 - 赤紫色のカラーリングが付いた 1100-W ポート側吸気エアーフロー HVAC/HVDC 電源モジュール (NXA-PHV-1100W-PI)
 - 青色のカラーリングが付いた 1100 W ポート側排気エアーフロー DC 電源モジュール (NXA-PDC-1100W-PE)
 - 赤紫色のカラーリングが付いた 1100W ポート側吸気エアーフロー DC 電源モジュール (NXA-PDC-1100W-PI)



(注) 750-W AC PSU は、ソフトウェアバージョン ACI-N9KDK9-14.2 または NXOS-9.3.3 以降とのみ互換性があります。



(注) 電源はどちらも同じタイプの電源を使用します。AC 電源と DC 電源を混在させないでください。



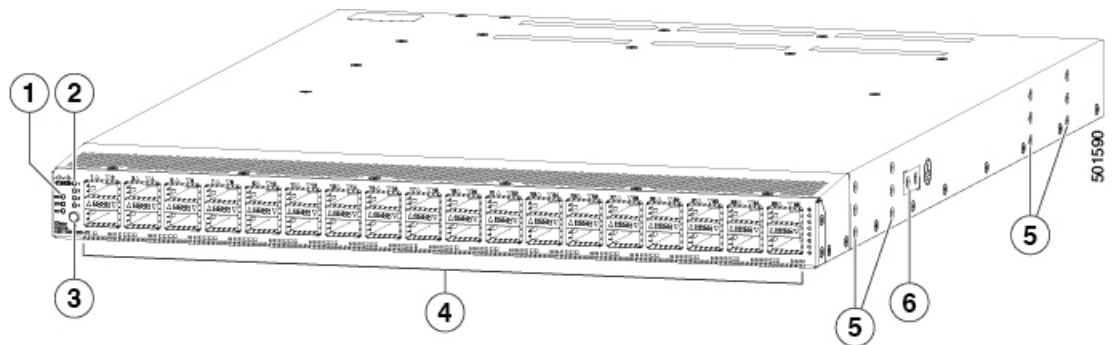
(注) すべてのファンモジュールと電源モジュールは、動作中のエアフロー方向が同じでなければなりません。



(注) 1 台目の電源のみがアクティブ システムで動作しており、2 台目の電源が挿入されると、システム ファンは 12 秒間**最大速度の 50%** スローダウンします。2 台目の電源がアクティブになるまで最大 10 秒かかる可能性があります。システムのシャットダウンを防ぐため、この時間では最初に電源を取り外さないようにしてください。

次の図は、シャーシのポート側から見たハードウェア機能を示しています。

図 1: Cisco Nexus 9336C-FX2 スイッチのポート側面図

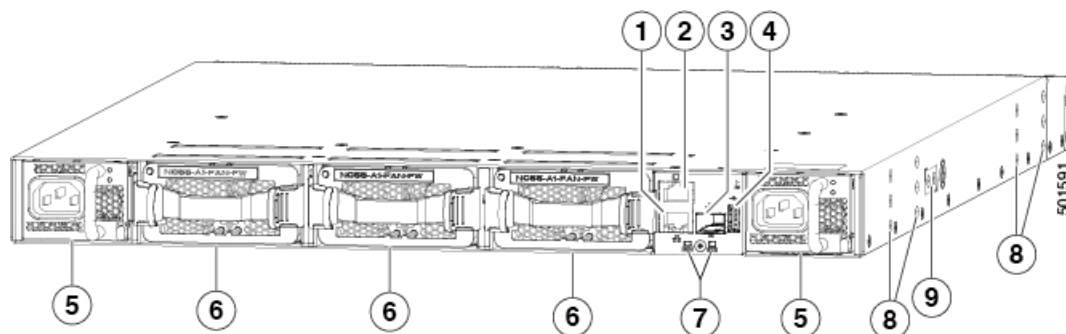


1	シャーシの LED (ビーコン (BCN)、ステータス (STS)、および環境 (ENV))	4	36 ポートの異なる方法で設定できるアップリンクおよびダウンリンク 接続
2	レーンセレクタの LED	5	ラック取り付けブラケットを取り付けるためのネジ穴 (6 個)

3	レーン選択ボタン	6	アース ラグを接続するためのネジ穴 (2 個)
---	----------	---	-------------------------

次の図は、シャーシの電源モジュール側から見たハードウェア機能を示しています。

図 2: Cisco Nexus 9336C-FX2 スイッチの電源側面図



1	アウトオブバンド管理ポート (RJ-45 ポート)	6	左側にファンスロット1、右側にファンスロット3があるファンモジュール3個
2	コンソールポート (RS232 ポート)	7	シャーシLED (ビーコン (BCN) およびステータス (STS))
3	アウトオブバンド管理ポート (SFP ポート)	8	ラック取り付けブラケットを取り付けるためのネジ穴 (6 個)
4	保存またはコピー機能用の USB ポート 1 個	9	アース ラグを接続するためのネジ穴 (2 個)
5	2 台の電源 (1 台は動作用、1 台は冗長性用) (AC 電源を示しています)。左側に電源モジュールスロット1、右側にスロット2があります。		



(注) USB のサポートは、2.5 W 未満 (サージ電流を含め 0.5 A 未満) しか使用しない USB 2.0 デバイスに限定されます。瞬間的に 0.5 A を超える電流が流れるデバイス (外部ハードドライブなど) は、デバイスでサポートされません。

ポートをホットアイルに配置するか、コールドアイルに配置するかに応じて、ポート側吸気エアフロー (赤紫色) またはポート側排気エアフロー (青色) のファンと電源モジュールを発注できます。すべての電源とファンモジュールが同じ色のカラーリングを付けられている必要があります。

ファンと電源モジュールは現場交換可能です。他のモジュールが稼働している限り、動作中にファンモジュールまたは電源モジュールを1個交換できます。動作している電源モジュールが

1 個だけの場合、元の電源モジュールを取り外す前に空きスロットに交換用の電源モジュールを取り付けることができます。



(注) ファンと電源モジュールはすべて、エアフローの方向が同じである必要があります。そうでない場合、スイッチが過熱しシャットダウンする場合があります。



注意 スイッチにポート側吸気エアフロー（ファンモジュールの場合は赤紫色のカラーリング）がある場合、ポートはコールドアイルに配置する必要があります。スイッチにポート側排気エアフロー（ファンモジュールの場合は青色のカラーリング）がある場合、ポートはホットアイルに配置する必要があります。空気取り入れ口をホットアイルに配置すると、スイッチが過熱しシャットダウンする場合があります。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。